



議席 番号	10	受付 番号	1	令和 4 年 3 月 2 日 午前 8 時 32 分 受 付
----------	----	----------	---	-----------------------------------

令和 4 年 3 月 2 日

四万十町議会議長 味 元 和 義 様

四万十町議会議員 中 屋 康 幸



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項 (テロップ)	質問の要旨 (具体的に記入のこと)	答弁を求める者
地域集会所維持について	各地域の集会所については、地域の各種行事の催し場として、地域の集会の場として多様な役目を果たしている。近年、各所の集会所においても老朽化の問題も聞かれるようになった、各所の維持管理方法等について聞く。 1. 町内各所の集会所は、管理方法が設置当時から町直営の施設や地域で設けた施設等があるが、その内訳と、それぞれの施設維持体制の現況について聞く。 2. 小集落にあっては、高齢化に伴い維持管理が困難になってくると予想されるが、その調査や対処策について聞く。 3. 地域独自で設置している集会所での改修、修繕等の支援体制を聞く。	町 長
地域交通安全網について	公共交通が移動手段の足を持たない移動制約者の支援をすべく「四万十町地域公共交通網形成計画」が2020年3月に計画策定されて、2024年度までの5ヵ年計画だが、中間の時期にあって下記の項目について聞く。 1. 公共交通空白域の交通弱者救済のためコミュニティバス運行が開始されているが、なお、空白地域解消に向けた実証運行の状況について聞く。 2. 老後の外出手段、運転免許返納後の外出支援として福祉タクシー、バス事業制度の利用状況と課題について聞く。 3. JRのダイヤ改正により、四万十高校、窪川高校に通学する高校生の帰宅便の確保が懸案となっているが、解消に向けた対策を聞く。	町 長 教育長



議席 番号	8	受付 番号	2	令和 4 年 3 月 3 日 午前 8 時 43 分 受 付
----------	---	----------	---	-----------------------------------

令和 4 年 3 月 3 日

四万十町議会議長 味元 和義 様

四万十町議会議員 下 元



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項 (テロップ)	質問の要旨 (具体的に記入のこと)	答弁を求める者
文化的施設整備事業について	①原油高の影響で鉄骨などを中心に各種建設資材高騰が相次いでおり、施設整備費の大幅な予算拡充が余儀なくされると思う。最終的な実施設計での施設整備費は設計業者からいつ示されるのか。議会と町民への周知の時期を問う。	町 長
	②施設整備費が仮に1.5倍になった時の予算措置と、榛原町のように事業の見直しはあるのか。増額になった場合の予算措置と今後の方向性を問う。	
ネット販売推進事業について	①12月議会の全員協議会で本年2月頃には再開をしたいとの説明があった。再開に向けて令和4年度当初予算に1441万8千円を計上しているが、12月以降の取り組みと今後のネット販売事推進事業への町の具体的な取り組みを問う。	町 長
	②昨年9月から事業は停止しているが、昨年4月に交付した令和3年度事業運営費1852万円が計上されていたが、減額の内容を問う。	
	③今回の事業は100%の補助事業であるが、十分な議論、精査が行われない中で予算化した執行部の勇み足ではないかと思う。この事業の責任の所在とこの失敗から何を学び、今後の補助事業にどう活かそうと考えているのか。町長の所感を聞く。	
成年年齢引き下げについて	①140年ぶりの改正民法により、明治から続く法的な「大人」の定義が本年4月1日から施行され、18歳が成人となることに伴い様々な環境変化が起こると思うが執行部はどう捉えているのか。	町 長 教育長
	②本年4月1日付で四万十町でこれに当たる人数は18歳、19歳、20歳、男女それぞれ何人いるのか。	
	③四万十町では来年以降の成人式は何歳の成人に案内をするのか。全国では既に18歳からの成人に案内をする予定の自治体もある。四万十町の成人式について見解を聞く。	
	④成人年齢引き下げの先行事例として成人の権利である選挙権がすでに実施されているが、これまで実施された各種選挙での投票率を聞く。	

[illegible]



議席 番号	4	受付 番号	4
----------	---	----------	---

令和 4 年 3 月 7 日
午前 8 時 32 分 受 付

四万十町議会議長 味 元 和 義 様

令和 4 年 3 月 7 日

四万十町議会議員 古 谷 幹 夫

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項（テロップ）	質問の要旨（具体的に記入のこと）	答弁を求める者
文化的施設について	1. 昨年12月の一般質問で新たな文化的施設への来館予定者目標値4万人との説明を受けた。そのベースは令和2年度の図書館入館者年間13,000人をベースに試算ということであった。 令和2年度での利用者カード登録者数は3,215人。単純計算では、利用者一人当たり年4回となるが、登録者の利用実態について問う。 2. 昨年12月の一般質問で施設の最大の利用者である現在の図書館利用者全員に対して意向を聞く機会を持つべきと強く要望した経過がある。その後の対応を問う。 3. サービス計画案に関する意見公募で、施設全般に関する意見として出されている次の4点に関してどう対応していくかを問う。 ○憩いの場の機能は既存の観光施設を活用し、図書館利用者を増やす施策に取り組んでほしい。 ○遠隔、非来館サービスを導入するのであれば新しい建物を建てて運営する必要はないはず。 ○既存の観光施設や四万十会館、緑林公園、民間事業者の運営している機能やサービスと重ならないようにしてほしい。折角つくるのであれば図書館・美術館機能に特化した文化的施設にしてほしい。 ○商工会跡地に町が建設するコワーキングスペースの機能と重ならないようにしてほしい。 4. 昨年12月8日の全員協議会で提示された説明資料4ページNO 18(意見公募NO10-⑥)で、「規模縮小した文化的施設整備の検討を願いたい(事業の規模縮小、図書館機能を縮小し、コミュニティ機能拡充)」に対し、引き続き検討するとして「構造等の主要な部分(延床面積)については概ね決定したが、基本構想・基本計画に掲げた施設の目的や機能を実現しつつも、建設費用や建設後の維持管理費も意識のうえ、サービス計画の検討と並行して必要最低限の施設となるよう努める。」とあった。その後の対応を問う。	町 長 教育長

[illegible]



議席 番号	14	受付 番号	5	令和 4 年 3 月 7 日 午前 8 時 34 分 受 付
----------	----	----------	---	-----------------------------------

令和 4 年 3 月 7 日

四万十町議会議長 味元 和義 様

四万十町議会議員 村井 眞 菜

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項 (テロップ)	質問の要旨 (具体的に記入のこと)	答弁を求める者
大規模風力発電について	1. 大藤風力発電の概要と現在の進捗状況	町 長
	2. 借地の同意書についての手続きは、どのようにして判断され提出され、それは本当に適当であったか、その流れの詳細を問う	
	3. 予定では49基の風車を建てるとあるが、作業道の拡張や、尾根沿いの土地の造成による乱開発により、その下の里山に暮らす町民への災害リスクが高まることについてどのように対処していくのか	
	4. 健康に影響を及ぼす低周波が届く大正旧田野々地区に暮らすの方々や風車設置予定場所の周辺地域の方への健康被害に対する補償はどのようにするのか	
	5. 四万十ブランドを掲げて商売をされる方が多くいる中で、ブランド価値の失墜につながる可能性についてどのように考えているのか	
	6. 土砂流出による四万十川の漁業資源減少に対してどのように対処していくのか	
	7. 県の鳥であり、町の鳥であるヤイロチョウの生息地であるが、どのように対処していくのか	
	8. 様々な観点で総合的にみた場合、業者の経済活動の自由を大切にするのか、町民の生活や環境を大切にするのかという、判断が必要になってくると思うが、どのように判断するのか。また風車建設をすることで利益をえる方々に対して新たな公共の仕事を作っていくなどの工夫はできないか	
	9. 乱開発に歯止めをかける条例制定が必要ではないか	
森林環境譲与税の使い方について	1. 森林環境譲与税について町民に対して周知していくことが必要ではないか	町 長
	2. 四万十町における森林ビジョンはSFCに基づくものという答弁を頂いたが、SFCに当てはまらないところについては、どのように考えるか。また、四万十町ならではの森林ビジョンを明確に持ちそれを、森林事業関係者のみならず町民全体で共有していくことは重要なことではないか	



議席 番号	5	受付 番号	6	令和 4 年 3 月 7 日 午前 11 時 50 分 受 付
----------	---	----------	---	------------------------------------

四万十町議会議長 味元 和義 様

令和 4 年 3 月 7 日

四万十町議会議員 緒方 正 綱

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項 (テロップ)	質問の要旨 (具体的に記入のこと)	答弁を求める者
健康ステーション事業について	1. 活動量計の利用実績を問う。(年度別の全体数)	町 長
	2. 利用人数の内訳を問う。(年度別、性別、地域別)	
	3. 利用率について問う。(年度別、性別、地域別)	
	4. 現在の利用状況の分析、また、どう捉えているか。	
	5. 医療費との相対関係はどう変化しているか。	
	6. 地域性も含めて周知と利用、継続について創意工夫はしているか。	
	7. データの集積と分析について問う。(効果は出ているか。)	
	8. この事業は本当に長期スパンである。若者を取り込む対策を問う。	
	9. 事業に対する町職員の意識を高めることが大事だ。考えを問う。	
	10. 事業に対する所見を問う。	
沿岸部の津波対策について	1. 志和漁港海岸保全施設整備事業計画の構想について問う。	町 長
	2. 調査の経過はどうなっているか。	
	3. 県道中土佐佐賀線の防波堤の維持管理は県か町か。	
	4. 興津地区、志和地区の陸隔閉鎖について考えを問う。	
町長 2 期 8 年の総括について	1. 町長在職、2 期 8 年間の自己評価を問う。	町 長